

平成 25 年度

第 3 回 鉱業博物館市民向け開放講座

資源大国インドネシアの 省エネルギー戦略と地中熱利用冷房

日時：平成 25 年 10 月 3 日（木）
15：30～16：30

講師：エミー・スパールカ博士
（インドネシア バンドン工科大学教授，元副学長）

会場：秋田大学大学院工学資源学研究科
附属鉱業博物館講堂

〒010-8502 秋田市手形字大沢 28-2 電話 018-889-2461

（入館・聴講ともに無料。事前申込は不要です。）

熱帯地域のインドネシアでは、冷房使用電力は相当大きな割合であり、その効率向上は地球環境保全やエネルギー安全保障の確立に大きく貢献する。そのための一手段として、地中熱を利用した冷房システムの実証実験が秋田大学との共同研究としてバンドン工科大学で行われている。講演では、地域での実際の取り組みと問題点、将来の展望について解説する。



写真 1 バンドン工科大学に設置された
地中熱の地下抽熱部分

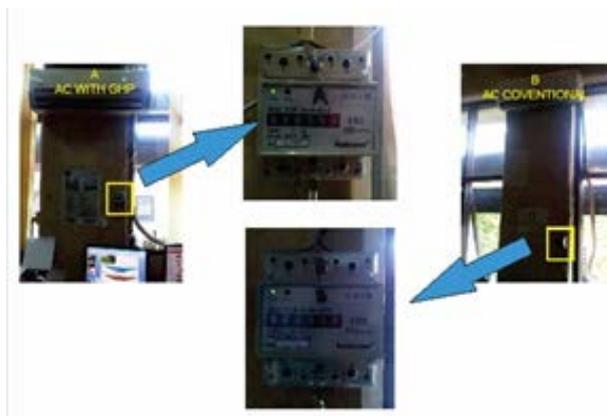


写真 2 地中熱利用エアコンと通常のエアコン